



トマト編

2012年1月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



疫病特集

発病が認められる圃場があります。一旦発病すると広がるのが早いので注意しましょう！



症状: 葉、茎、果実に発生する。初め灰緑色水浸状で、次第に暗褐色大型病斑になる。多湿時には、表面に白色のかびを生ずる。

発病条件: やや低温(20℃くらい)で、湿度が高い時(曇雨天時など)。

注意点:

- ・感染～発病が短く、発病条件がそろえば短期間で大発生する。
- ・発生初期は灰色かび病と間違えやすい(薬剤が全く違うので、病気の判断と剤の選択は慎重に)。

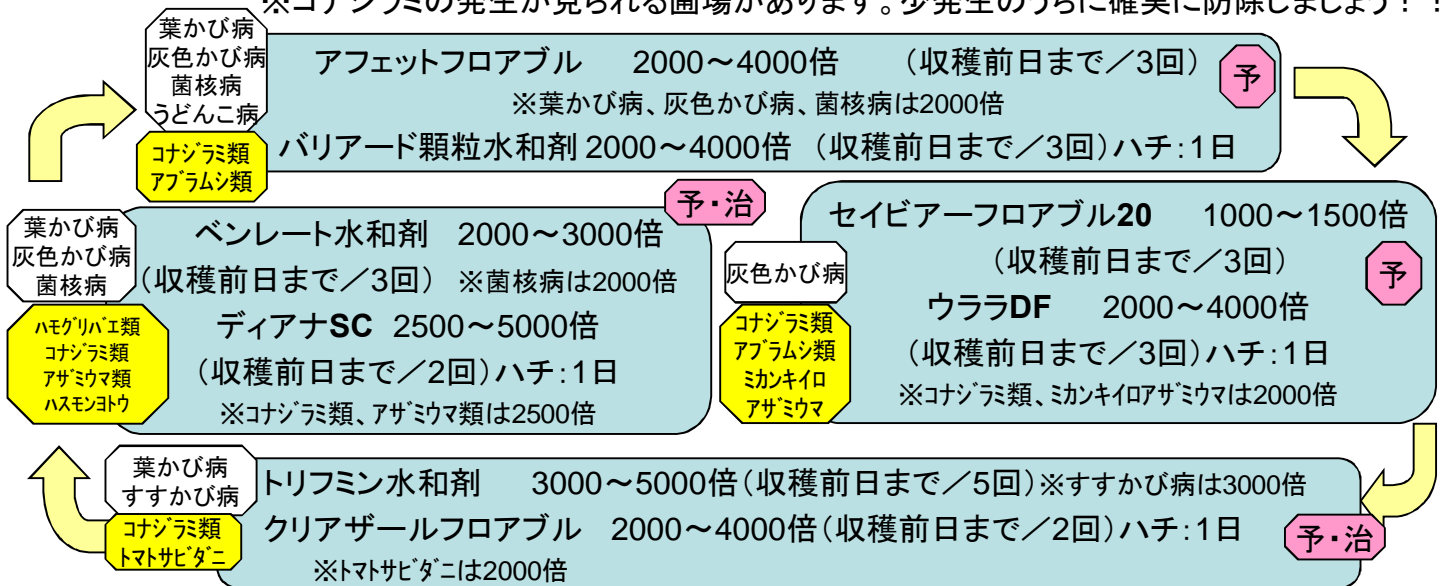
おすすめ防除薬剤

- | | | | |
|----------------------------|---|--------------------------|-----|
| ライメイフロアブル2000～4000倍(前日/4回) | 予 | ホライズンDF1500～2500倍(前日/3回) | 予・治 |
| レーバスフロアブル1500～2000倍(前日/3回) | 予 | フォリオブラボ顆粒水和剤1000倍(前日/4回) | 予・治 |

おすすめローテーション

※今月は疫病、灰色かび病、葉かび病、すすかび病に注意しましょう！！

※コナジラミの発生が見られる圃場があります。少発生のうちに確実に防除しましょう！！



おすすめ展着剤☆

とにかく広がる！
汚れが少ない！

フレイクスルー

使用倍率: 5,000～10,000倍
薬液を調整した後の一番最後に入れましょう。

拡張性が高い！ 汚れの軽減効果が高い！！
散布後の乾きが早い！！！！



◆◆ 新年のご挨拶 ◆◆

あけまして おめでとうございます

本年も皆様の作物の健康をお守りするため、病害虫や農業に関する情報をお届けしますので、今後ともよろしく願い致します。

